



天津小学校だより

7月号
文責 杉木

学ぶことを楽しみ、自他の良さを大切にし、ともに成長する天津っ子の育成

1学期終了 健康に気をつけ たのしい夏休みに！

新学期、入学式に始まり、お迎え遠足、たてわり活動開始、相撲大会、研究会、プール開きなど、盛りだくさんの1学期でした。終業式では学年代表の子どもたちが1学期の思い出を発表してくれました。(写真は 学級活動の様子です)

他にも、カタカナ書きに頑張った子、計算のやり直しに逃げなかった子、相撲大会の大観衆の前で堂々と発表した子、一番たくさんの本を読んだ子、生き物が大好きでめだかの産卵に夢中になった子、ミニトマトの色変わりに毎日わくわくした子、子どもたちの成長に先生たちもたくさん感動しました。式では安全指導と健康指導も行いました。今年の夏もたいへん暑くなりそうです。健康に気をつけどうぞ子どもたちと楽しい夏をお過ごしください。



前期校内研究会 4年生「角の大きさ」

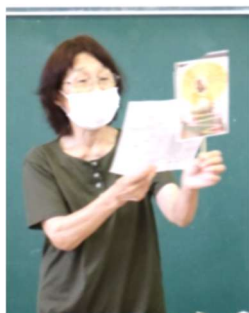
「主体的に考え、学びあえる授業の創造」が今年の研究テーマです。第1回目の研究会が4年生、小野教諭の指導の下開催されました。「180度より大きな角はどうかあればよいか」の問いに子どもたちも頭をひねります。「直角は90度」「2直角は180度」と今まで習った知識を手がかりに分度器をどう置くか、補助線はどこに引くか、子どもたちの考えは様々です。タブレットという素晴らしい道具を使い、画面上で分度器を回転させたり、やり方の説明を書き込んだり。発表でもタブレットをつかい、やり方を再現していました。後半は計算方法のすり合わせです。180度に足す子ども、360度から引く子ども、それぞれの良さを確認できたよい授業でした。



いつもわくわくのお話をありがとう

毎月第1週と3週の金曜日にお話しポケットのメンバーさんが読み聞かせに来てくれています。

季節の行事にまつわるお話やちょっとこわいお話、涙が止まらないお話やみんなで大爆笑のお話等。1学期もたくさんありがとうございました。



おおいた動物愛護センター「命の授業」

ワンちゃんたちとたくさんふれあいました!!

平成31年2月に開所してから、何千匹というワンちゃん、ねこちゃんの命を救ってきたのがおおいた動物愛護センターです。センターから別木先生、藤田先生を招いて5年生は「犬を飼うってすてきですか」というテーマで飼い主の責任とワンちゃんとすごすかけがえのない日々、愛情を学びました。6年生は「ねこのトムとぼく」という実話をもとにした物語から、ぼくの命に対する勇気と行動、トムを保護してからトムを生涯愛し続けた姿勢を学びました。

授業の中で保護犬とのふれあいもありました。今回なんと4匹もワンちゃんが天津小に里親さんと一緒に来てくれました。甲斐犬のコハクとラン、ミックスで11歳のポチ、ボーダーコリーのリッキーはみんなおりこうさんで、子どもたちがちかづくとなでほしいのか自分からゴロンと寝そべる子も。

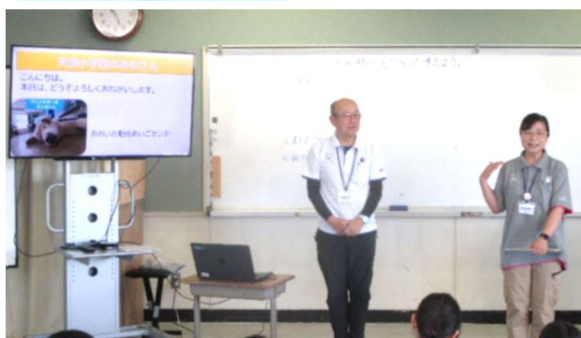
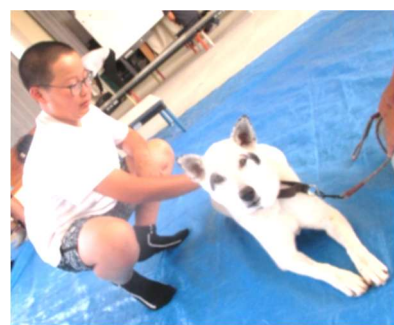
「かわいいね、かわいいね」といつまでも別れを惜しんでいました。

子どもたちはこれから、身の回りにワンちゃん、ねこちゃんを見かけたらきっと「命の授業」を思い出して、勇気ある行動をしてくれると思います。

おおいた動物愛護センターは大分市にある施設です。

獣医師さんが10名、トレーナーさんも所属していて全国に誇る施設が大分にあります。

保護犬保護猫の里親さん募集・譲渡会のお知らせや訓練の講習会、施設見学会や今回天津小で行った「命の授業」の受付相談等、たくさんの情報がありますのでぜひ一度ホームページを開いて見てください。



行事予定

8月6日平和を願う日平和集会・平和授業

※登校 8:00 まで

8月10日～16日 閉庁・休業日

8月25日 2学期始業式

25日～27日4限授業 下校 13:20

28日・31日5限授業 下校 14:20

元気に
すごそうね

